



コンパス住吉台

Tel:中学校090-9148-1396 Tel:小学校070-1287-8026

住吉台中学校区
学校支援地域本部だより
2020年度版
NO.4
令和2年12月23日発行



小中連携の取組



★ 中学生の作品展示会 ★

12月7日、8日の2日間、中学校美術部の作品を小学校のオープンスペースに展示しました。今回はイラスト・水彩画・油絵の計12点で、どれも繊細で丁寧に描かれている作品ばかりでした。小学生と先生方は興味津々な様子で、作品をじっくり観ていました。

コロナ禍の中ですが、中学校と小学校の、作品を通した、温かい交流ができました。



小学校の先生方も足を止めて観ていました。

中学校美術部の皆様、ありがとうございました！



小学校



★ 3年生 住吉神社訪問 ★

11月4日、3年生は団地の名前の由来にもなっている住吉神社を訪問しました。

約200年前に神社ができ、明治時代には、いくつもの神社が住吉神社に合祀されたこと、団地の造成前に住吉台に祀られていた石が祀られていること、神社にある郷倉は昭和の初め天皇陛下の命で作られたことなど、西田中の早坂廣輝さんから教えていただきました。3年生はお話熱心に耳を傾け、聞く態度がすばらしいとほめていただきました。



住吉台に祀られていた石



★ 放送による読み聞かせ ★

例年は毎週月曜日の朝、全クラスに社会学級読み聞かせボランティアの方が入っていますが、コロナ禍の今年度は活動を見合わせていました。

10月・11月・12月の全3回、月1回の放送による読み聞かせが始まり、児童はテレビから流れる読み聞かせに聞き入っていました。例年は学年に合わせて選書をしているそうですが、今年は1年生～6年生が共通でわかるお話をとということで、『かぐや姫』『桃太郎』『12支のはじまり』を選書されたそうです。



★ 5年生 田んぼの拡張 ★



11月19日、24日の2日間で、校内の2枚に分かれていた田んぼを1枚にまとめ、さらに拡張する作業を行いました。

最初に5年生の田んぼ拡張ボランティアが広げる部分を掘り起こし、保護者や地域の方々、

先生方、技師さんで境界になっていたブロックを取り除き、畔シートを埋め込み1枚の田んぼに整えました。次年度は大きくなった田んぼでお米の学習ができ、さらなる収穫が見込めることでしょう。



★ 4年生 福祉の学習 ★

11月30日、4年生は『目の不自由な方の生活を知ろう』と題して、盲導犬ユーザーの阿部さんと、盲導犬のナビちゃんをお招きしました。「目が不自由でもみんなと同じ生活です。お料理もしています。ナビちゃんのお世話も。スポーツはサウンドテーブルテニスをしています。」というお話に児童はびっくり。その後、アイマスクをしたまま名前を書くことで、手で触ることでわかることがあることを知り、様々な生活上のサポートグッズも見せていただきました。最後に阿部さんは「みんなお互い様で、支え合って生きていく、誰かが誰かのために優しくできたらいいですね」と児童に語り掛けてくださいました。



2日目の12月1日には、高齢者体験と高齢者の脳や体がどのように変化していくかを学習しました。お話を聞くだけでなく、実際におもりを肘や膝、足首につけと身体が動きづらくなり、歩くことや屈むことが難しくなる、ヘッドフォンをかけることで音が聞こえづらくなることなども体験しました。2日間の学習は社会福祉協議会、根白石地域包括支援センター、障害福祉サービス事業所ほうゆう、東北運輸局と多くの皆様のご協力で実現しました。ありがとうございました。